

第2回 福岡市道路整備懇談会

日時 令和6年10月24日(木)13:00～

場所 エルガーラホール 7階 中ホール1

議 事 次 第

1. 開会

2. 議事

- (1) 道路を取り巻く状況の変化に関する補足説明について
- (2) 今後の道路整備の基本的な考え方について
- (3) 今後のスケジュールについて

資料1

3. 閉会

<配布資料>

	座席表
資料1	説明資料（道路を取り巻く状況の変化に関する補足説明について 他）
参考資料1	「WISNET2050」（国土交通省）
参考資料2	「2040年、道路の景色が変わる」（国土交通省）
参考資料3	福岡市道路整備懇談会設置要綱・傍聴要領
参考資料4	第1回福岡市道路整備懇談会資料（資料3のみ）
参考資料5	第1回福岡市道路整備懇談会議事録

第2回 福岡市道路整備懇談会 座席表

日時：令和6年10月24日（木）13:00～14:30
場所：エルガーラホール 7階 中ホール1

スクリーン

座長 福岡女子大学 国際文理学部
環境科学科 准教授
松永 千晶



福岡市老人クラブ
連合会常務理事

入江 晋 ●

福岡市PTA協議会
副会長

榊 淳英 ●

福岡市住宅都市局
都市計画部長

松岡 淳 ●

福岡大学工学部
社会デザイン工学科 教授

● 村上 哲

福岡市道路利用者会議
理事

● 甲斐 絵里

福岡観光コンベンション
ビューロー 事務局長

● 伊賀上 恵子

傍聴席

傍聴席

記者席

記者席

事務局

事務局

事務局

出入口

第2回 福岡市道路整備懇談会

説明資料

目次

- 1) 道路を取り巻く状況に関する補足説明について
- 2) 今後の道路整備の基本的な考え方について
- 3) 今後のスケジュールについて

目次

- 1) 道路を取り巻く状況に関する補足説明について
- 2) 今後の道路整備の基本的な考え方について
- 3) 今後のスケジュールについて

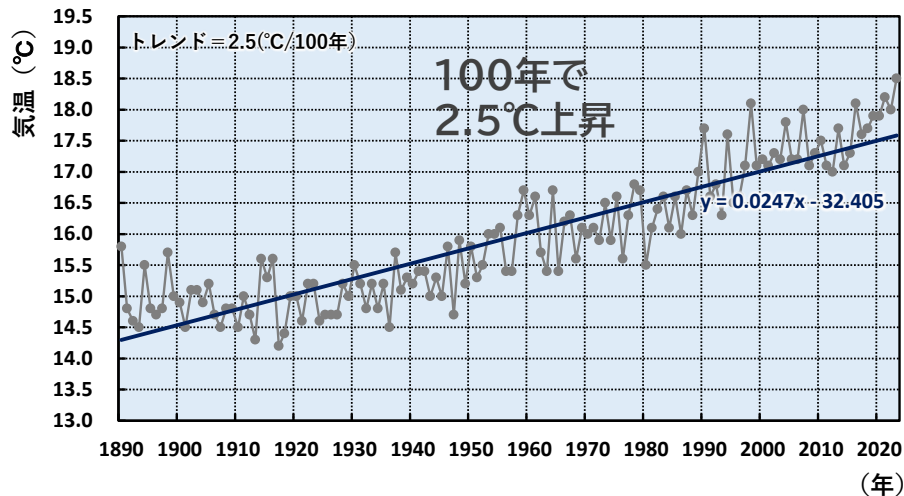
道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「気候変動」

気候変動に関するデータ

平均気温は増加傾向となっており、直近100年辺り2.5℃上昇しています。気温上昇の影響により大雨も増加しており、短時間強雨(50mm以上/1h)の回数は直近45年間で約2.3倍になっています。

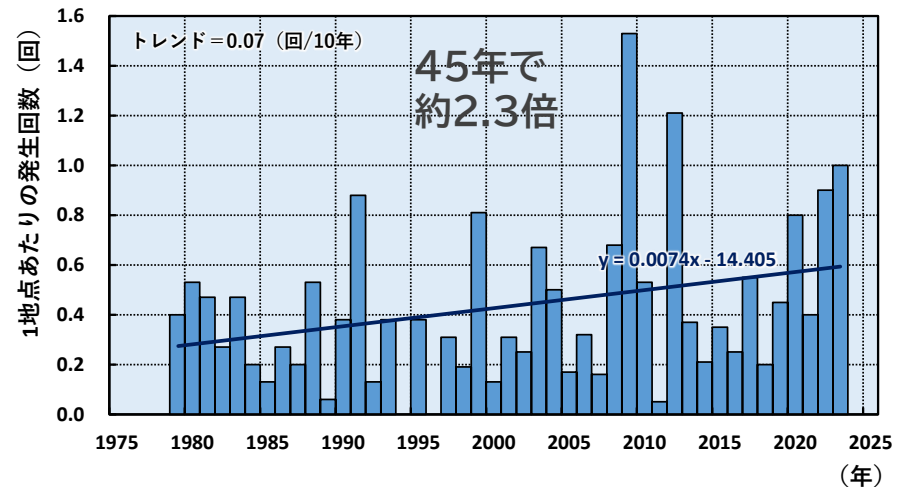
【福岡県の平均気温】



黒線: 年平均気温
青線: この期間の長期変化傾向

資料: 気象庁

【福岡県の短時間強雨回数】



棒: 各年の1時間降水量50mm以上の回数
青線: この期間の長期変化傾向

資料: 気象庁

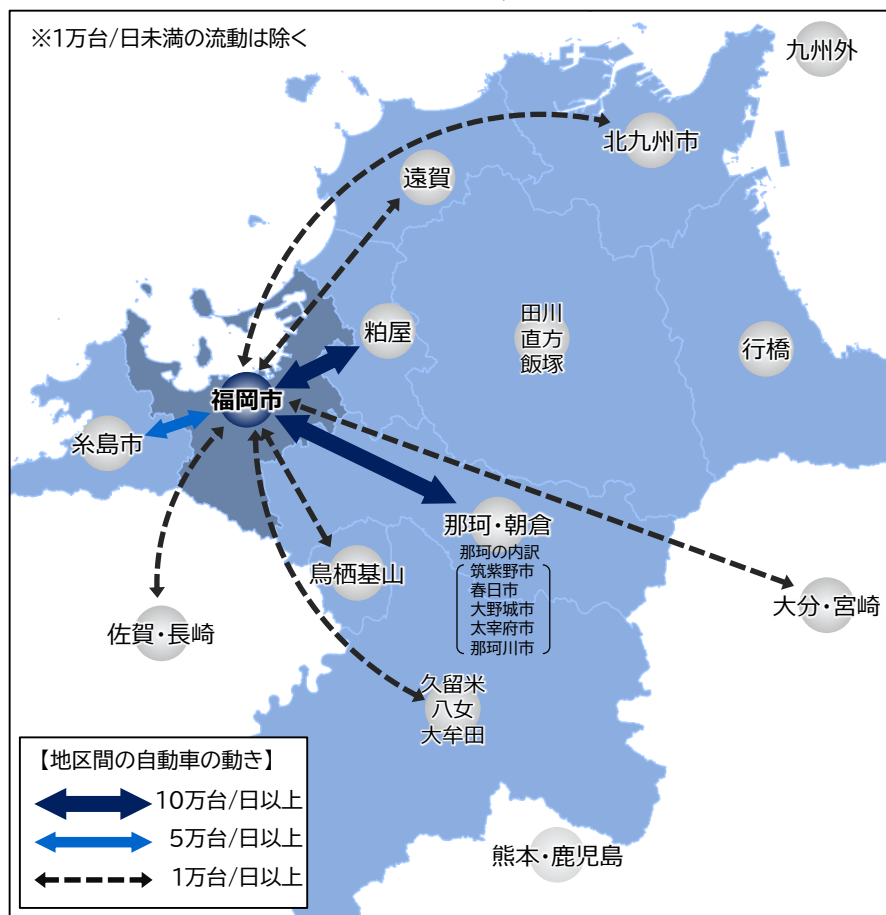
道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「道路交通の流れ」

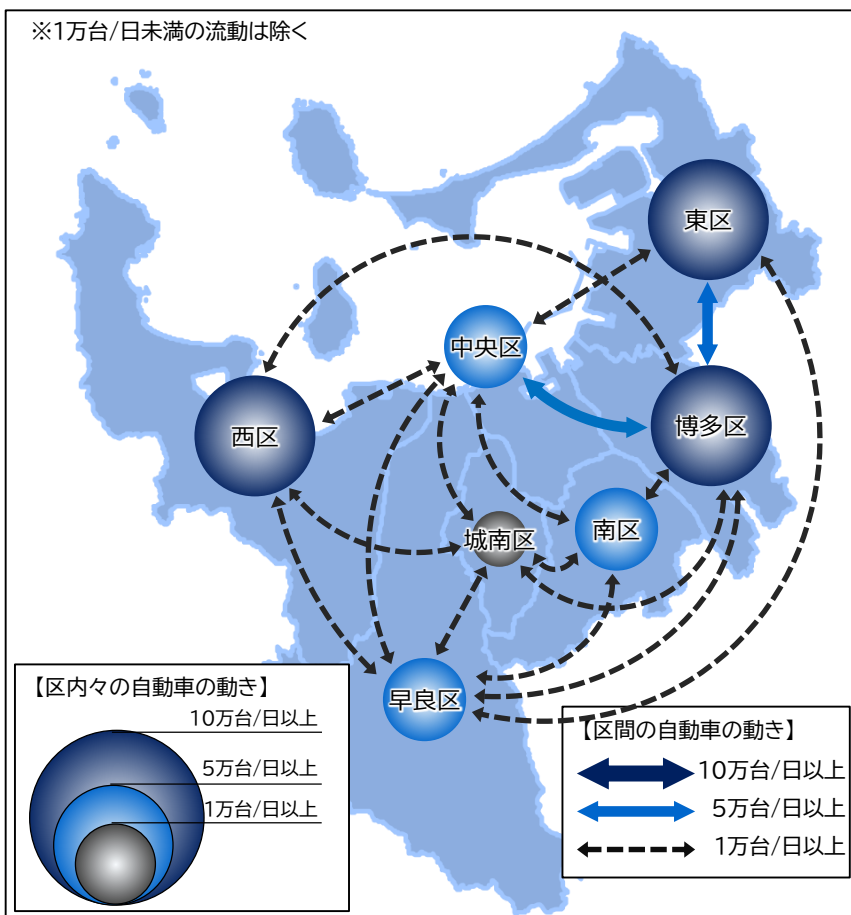
交通流に関するデータ

福岡市と周辺地域の交通流動は隣接する粕屋・那珂・朝倉等の地域が多くなっています。また、福岡市内の交通流動は、区内の交通流動は東区・博多区・中央区が多く、区間の交通流動は、東区-博多区、博多区-中央区が多い状況となっています。

【福岡市と周辺地域の流動】



【福岡市内の交通流動】



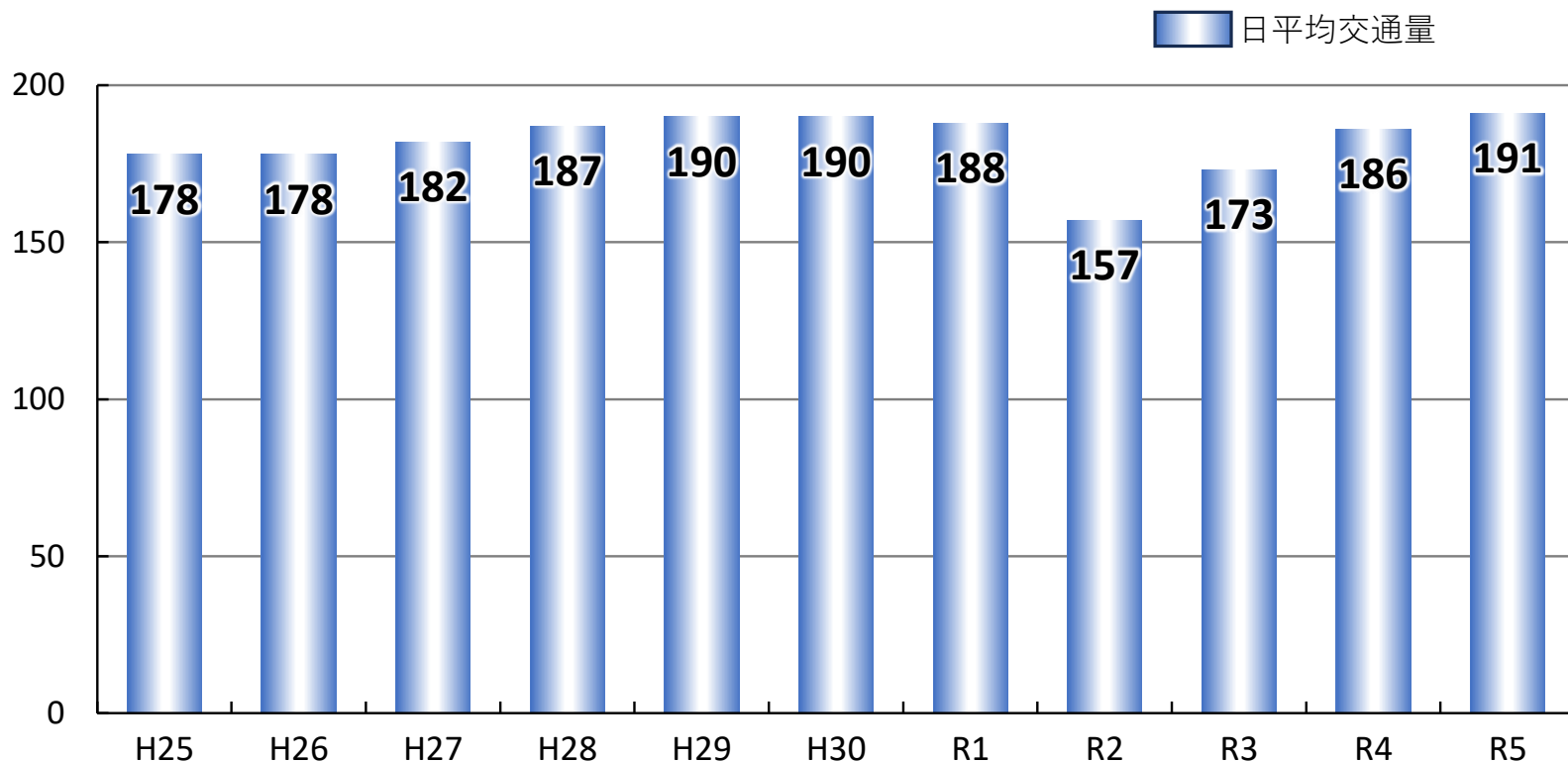
道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「都市高速道路 の交通状況」

都市高速道路の交通状況

福岡都市高速道路の日平均交通量は、これまで増加傾向にありましたが、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は大きく減少しています。近年は感染症拡大前の水準まで回復しつつあります。

【日平均交通量の推移】



資料:福岡北九州高速道路公社HP

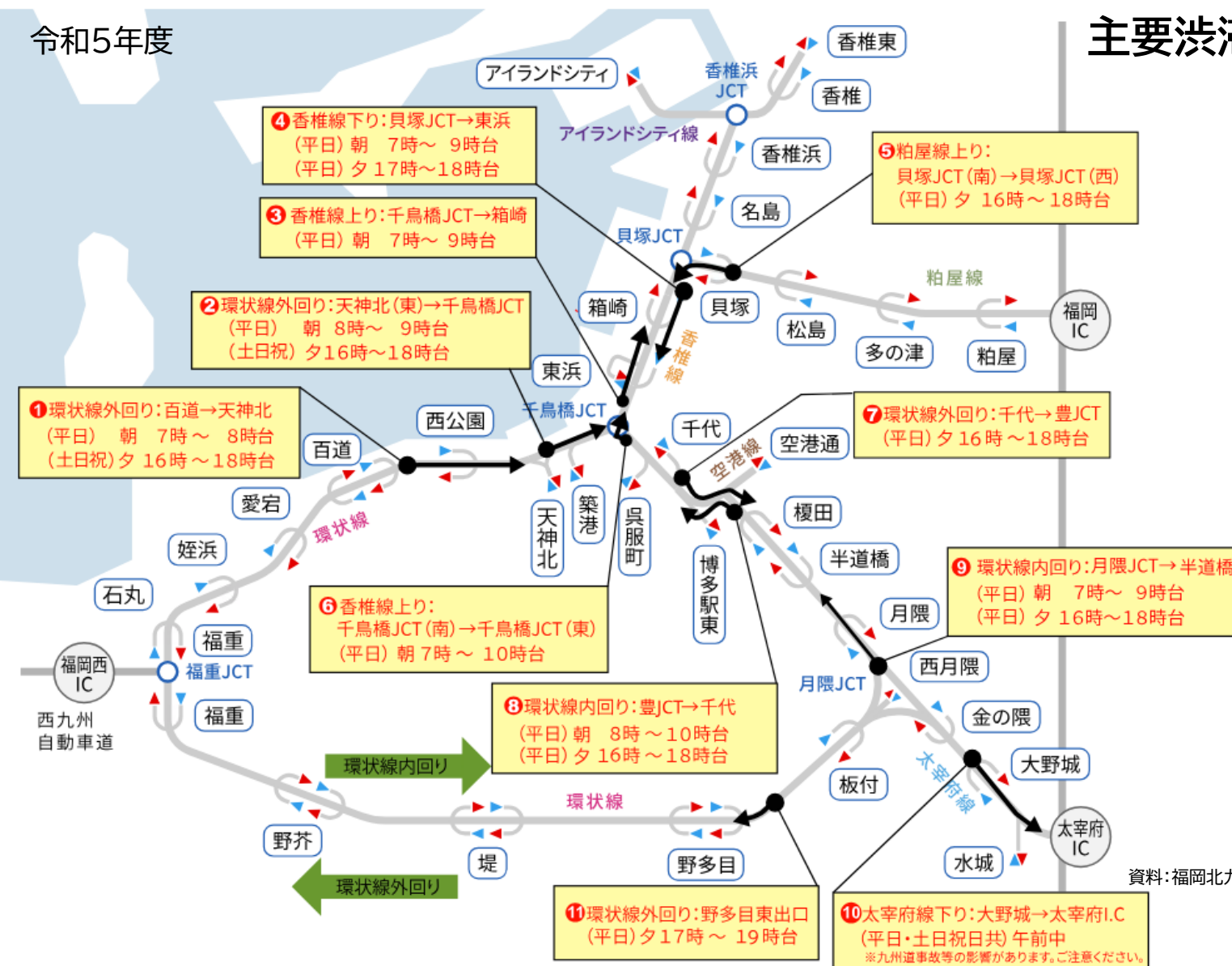
道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「都市高速道路の交通状況」



主要渋滞箇所

令和5年度



資料:福岡北九州高速道路公社HP

道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「道路の啓開計画」

道路啓開に関するデータ

道路啓開とは

災害発生時、緊急車両等の通行のため、1車線でも通れるよう、早急に最低限のがれき処理を行い、簡易な段差修正等により救援・救護ルートを開くこと。

- 福岡県内で大規模災害が発生した場合、県の道路啓開計画に基づき、各道路管理者や交通管理者等が連携し、道路啓開を実施します。

発災

道路啓開

応急復旧

本復旧

復興

■災害復旧時のフロー概念

- 道路啓開の優先順位及び道路啓開の目標

道路啓開の 優先順位	定 義	道路啓開の 目標
第1次 啓開ルート	「救命」に関わる拠点(例:災害対策本部(県庁、市役所)、空港、港湾等)等までのルート	概ね 1日以内
第2次 啓開ルート	「救援・救護」に関わる拠点(例:警察署、駐屯地、区役所等)までのルート	概ね 3日以内
第3次 啓開ルート	「復旧」に関わる拠点(例:警察学校、免許試験場等)までのルート	概ね 7日以内



資料:国土交通省

道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「災害時における 交通マネジメント」

災害時交通マネジメント



■災害復旧時のフロー概念

▶ 災害時交通マネジメント検討会とは

応急復旧時に、渋滞緩和や交通量抑制により、復旧活動、経済活動及び日常生活への交通混乱の影響を最小限に留めることを目的に、交通システムマネジメント及び交通需要マネジメントからなる交通マネジメント施策の包括的な検討・調整等を行うため、組織されるもの。

<災害時交通マネジメント検討会メンバー>

①道路管理者

国	九州地方整備局、福岡国道事務所 等
県・政令市	福岡県、福岡市、北九州市
市町村	被災自治体
高速道路等	NEXCO西日本九州支社、福岡北九州高速道路公社 等

②県警、学識者、公共交通機関、その他関係機関

県警	福岡県警察本部
公共交通機関	(一社)福岡県バス協会
その他関係機関	日本道路交通情報センター福岡事務所、学識者等

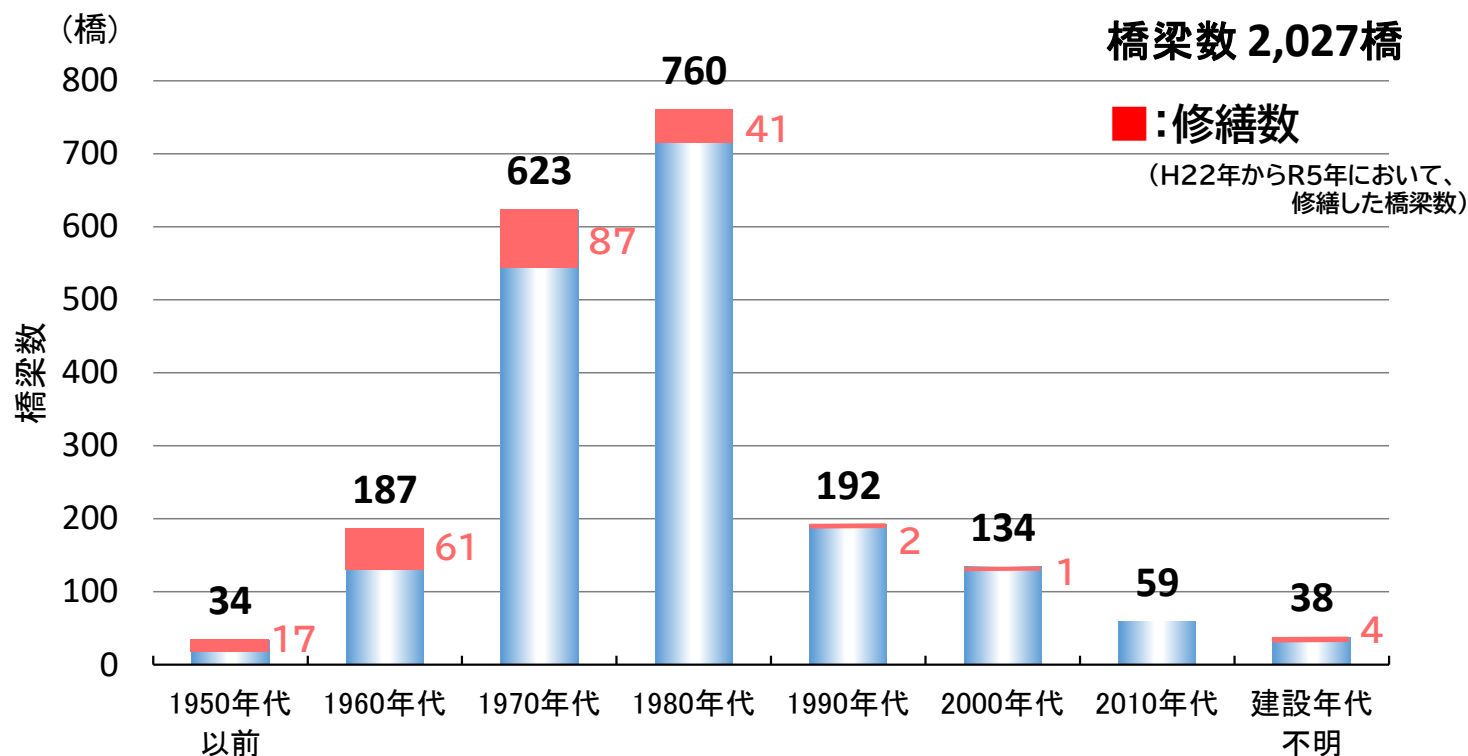
道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「施設の老朽化」

対策済み橋梁数の追加

福岡市が管理する橋梁は、約2,000橋にのぼり、これらの橋梁は、1970年代から1980年代の高度経済成長期に建設されたものが多く、今後、老朽化が進むことから、定期的な点検結果に基づき修繕を行うことで、計画的な維持管理に取り組んでいます。

令和5年度末時点で213橋の修繕を行っています。

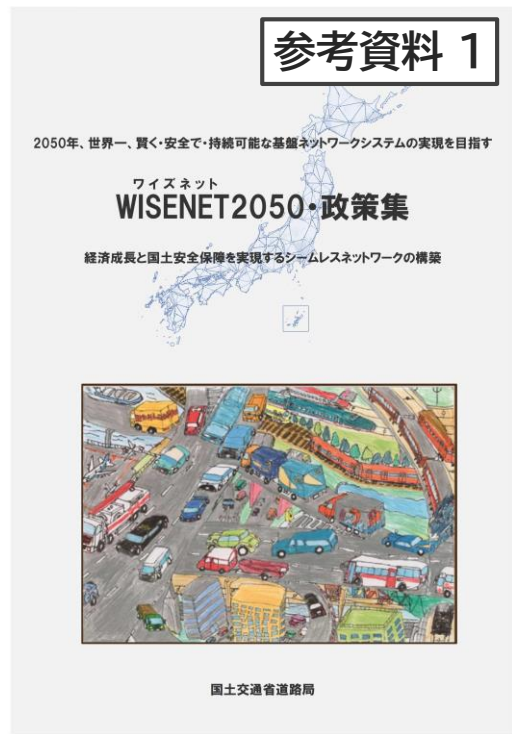


道路を取り巻く状況に関する補足説明について

補足説明 「道路に関する新しい取り組み紹介」

国土交通省にてとりまとめられている、
賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステムの実現に向けて、
「シームレスネットワークの構築」や「技術創造による多機能空間への進化」
を記した、「**WISENET2050**」

道路行政が目指す「持続可能な社会の姿」と「政策の方向性」を記した
「**2040年、道路の景色が変わる**」



目次

- 1) 道路を取り巻く状況に関する補足説明について
- 2) 今後の道路整備の基本的な考え方について**
- 3) 今後のスケジュールについて

今後の道路整備の基本的な考え方について

これから説明させていただく、
「道路整備の基本的な考え方」や「取り組み事例」
などについて、
お気づきの点などございましたら、ご意見をお願いします。

今後の道路整備の基本的な考え方について

道路を取り巻く状況の変化、市民意見

【道路を取り巻く状況の変化】

- ・超高齢社会の進展
- ・障がい者の割合の増加
- ・交流人口の増加
- ・自動車保有台数の増加
- ・道路事業予算の減少
- ・まちづくりの進展
- ・脱炭素社会に向けた社会的要請
- ・自然災害への備えの重要性
- ・新たなモビリティの技術革新
- ・義務的経費の増加

【市民からの意見】

など

ビジョン1

- ・誰もが安全・安心に歩ける道路
- ・歩道の設置や拡幅、段差解消
- ・歩道に休憩施設の設置
- ・自転車通行空間の整備

ビジョン2

- ・道路ネットワークの強化や渋滞解消
- ・楽しく歩ける道路
- ・中心部への自動車流入抑制

ビジョン3

- ・防災や景観形成などの観点から、無電柱化の推進
- ・道路の緑化
- ・道路の維持補修

など

今後の道路整備の基本的な考え方について

第1回 福岡市道路整備懇談会における意見

ビジョン1 ユニバーサル都市・福岡を実現する道づくり

- ユニバーサルデザインに基づく整備が進めば、外出意欲が高まる
- 高齢者は、認知機能や判断力が低下するため、分かりやすい案内サインが必要
- 小学校付近以外も歩車分離を行うことで、子どもの事故を減少させることが必要
- 公共交通の利便性向上など、総合交通体系の構築を支える道路整備が重要

ビジョン2:都市の魅力に磨きをかける道づくり

- 幹線道路の整備に加えて、今あるものを有効活用しながら、局所的な渋滞対策を進めることが必要
- まちづくりとの連携や拠点を繋ぐ道路によって、スムーズに移動できることが都市の活力を高める上で重要
- 道路景観は、利用者が快適で楽しそうにしていることが重要であり、舗装などの色彩にも配慮が必要
- 国の新たな取り組みを採用するなど、道路を活用し、魅力を高めることも必要

ビジョン3:市民のくらしを守る道づくり

- 自然災害への備えに加えて、被害が生じた場合の早期復旧や交通マネジメントなどの対応も必要
- 橋梁や道路施設の長寿命化など、適切な維持管理が重要
- 脱炭素社会の実現に向けて、二酸化炭素排出量の少ない材料や温暖化に対応した舗装材などの検討が必要
- 街路樹の整備により、夏の暑さを和らげ、憩いや潤いを与えることで都市景観も向上する
- 沿道の方が道路に愛着を持ち、自発的に清掃を行うなどの取り組みを促す活動が重要

今後の道路整備の基本的な考え方について

道路整備の基本的な考え方

上位計画の検討状況、道路を取り巻く状況の変化や市民や議会、道路整備懇談会の意見などを踏まえ、概ね10年間の「道路整備の基本的な考え方」として、4つの柱立てを行うとともに、「主要施策の検討に向けた主な視点」を整理しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1：安全・安心でみんなにやさしい道づくり

主な視点

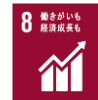
- すべての人が移動しやすい道路
- 誰もが健康で活躍できる道路
- 交通事故から命を守る安全対策



2：都市の魅力・活力を高める道づくり

主な視点

- 都市の骨格を形成する道路
- 既存ストックを活用した交通円滑化
- 総合交通体系の構築を支える道路
- 彩りや潤いを感じる質の高い道路



3：災害に強い道づくり

主な視点

- 自然災害に備える道路
- 持続可能な道路の維持管理
- 市民との共働による道路保全



4：環境にやさしい道づくり

主な視点

- 温室効果ガスの削減
- 再生可能エネルギーの活用
- 環境に配慮した道路



今後の道路整備の基本的な考え方について

1：安全・安心でみんなにやさしい道づくり



● すべての人が移動しやすい道路

取り組み事例など

歩道のフラット化



段差のない縁石



エスコートゾーン



今後の道路整備の基本的な考え方について

1：安全・安心でみんなにやさしい道づくり



● 誰もが健康で活躍できる道路

取り組み事例など

休憩施設・路面標示



バス停上屋・ベンチ



今後の道路整備の基本的な考え方について

1：安全・安心でみんなにやさしい道づくり



● 交通事故から命を守る安全対策

取り組み事例など

路側のカラー化



車止め・防護柵の設置



ハンプの設置



今後の道路整備の基本的な考え方について

1：安全・安心でみんなにやさしい道づくり



「道路整備の基本的な考え方」や「取り組み事例」などについて、
お気づきの点などございましたら、ご意見をお願いします。

今後の道路整備の基本的な考え方について

2：都市の魅力・活力を高める道づくり



● 都市の骨格を形成する道路

取り組み事例など

幹線道路の整備



自動車専用道路の整備



● 既存ストックを活用した交通円滑化

取り組み事例など

右折レーンの設置



路面標示



今後の道路整備の基本的な考え方について

2：都市の魅力・活力を高める道づくり



● 総合交通体系の構築を支える道路

取り組み事例など

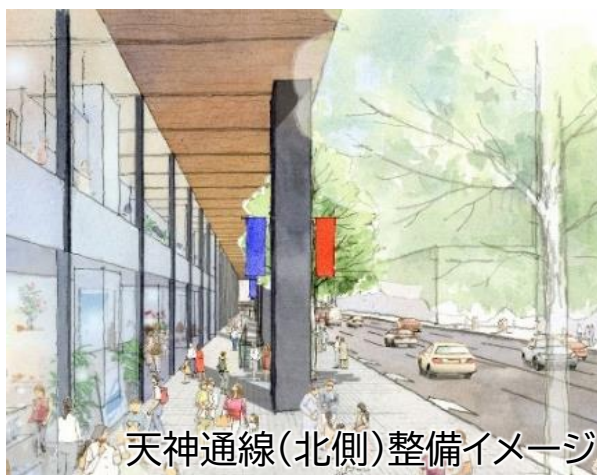
駅前広場整備



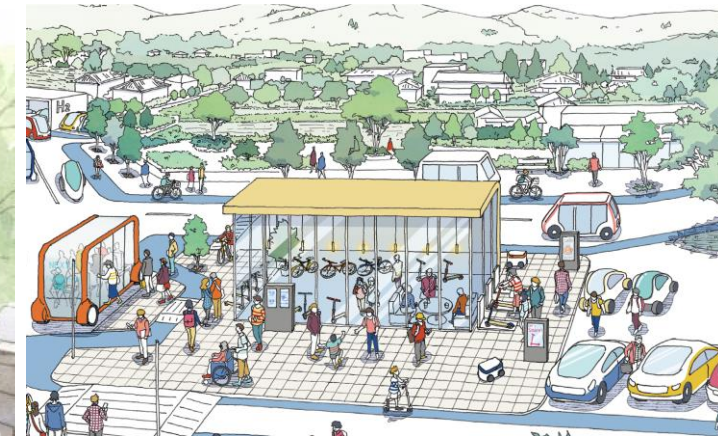
バス停カット



都心部の幹線道路整備



【参考】モビリティ・ハブ



今後の道路整備の基本的な考え方について

2：都市の魅力・活力を高める道づくり



● 彩りや潤いを感じる質の高い道路

取り組み事例など

景観整備



ウォールアート



花壇や休憩施設



道路を活用したイベント



参考事例



今後の道路整備の基本的な考え方について

2：都市の魅力・活力を高める道づくり



「道路整備の基本的な考え方」や「取り組み事例」などについて、
お気づきの点などございましたら、ご意見をお願いします。

今後の道路整備の基本的な考え方について

3：災害に強い道づくり

● 自然災害に備える道路

取り組み事例など



橋梁の耐震化



無電柱化



狭あい道路拡幅整備



今後の道路整備の基本的な考え方について

3：災害に強い道づくり

● 持続可能な道路の維持管理

取り組み事例など

舗装の補修



橋梁の修繕



路面下空洞調査



ドローンを活用した橋梁点検



今後の道路整備の基本的な考え方について

3：災害に強い道づくり



● 市民との共働による道路保全

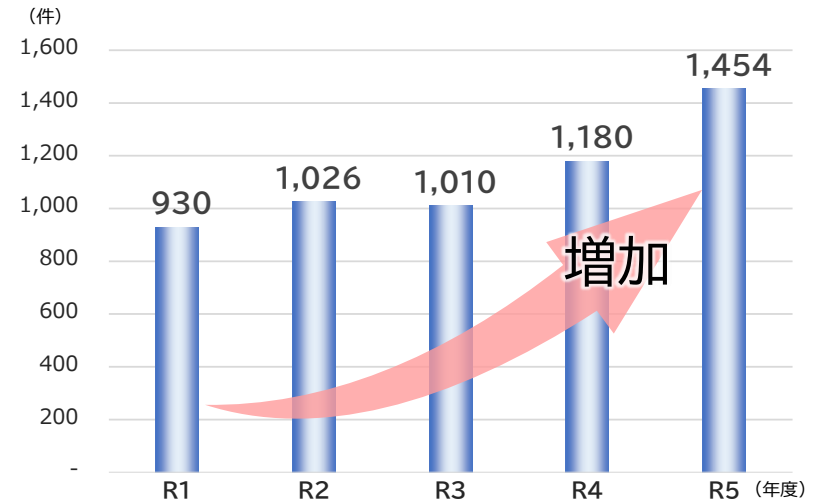
取り組み事例など

道路サポーターによる道路清掃



LINEを活用した道路の見守り

【LINE通報件数】



今後の道路整備の基本的な考え方について

3：災害に強い道づくり



「道路整備の基本的な考え方」や「取り組み事例」などについて、
お気づきの点などございましたら、ご意見をお願いします。

今後の道路整備の基本的な考え方について

4：環境にやさしい道づくり



● 温室効果ガスの削減

取り組み事例など

自転車通行空間整備



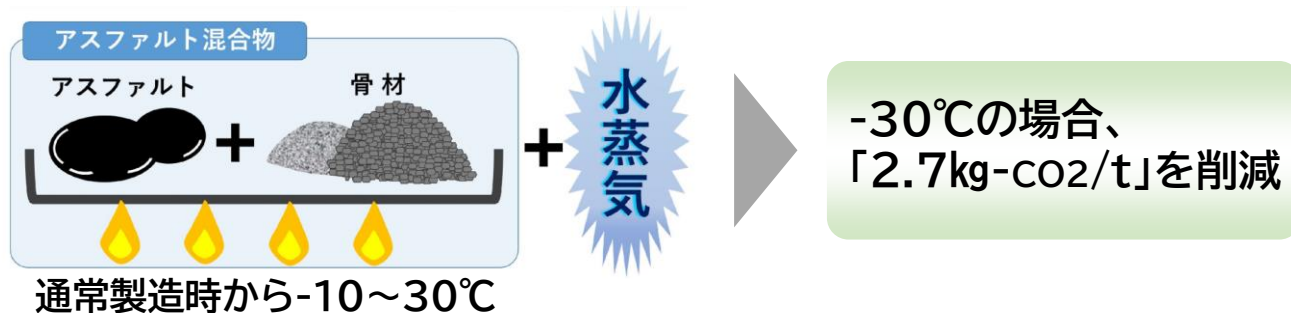
【はかた駅前通り】

駐輪場整備



【櫛田神社前駅駐輪場】

【参考】低炭素な建設資材



資料：東京都

今後の道路整備の基本的な考え方について

4：環境にやさしい道づくり



● 温室効果ガスの削減

取り組み事例など

照明灯のLED化

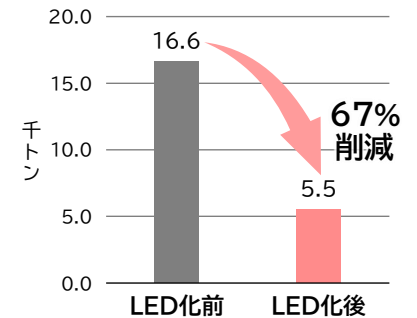


整備前



整備後

二酸化炭素排出量



手続きなどのオンライン化



● 再生可能エネルギーの活用

活用イメージ



資料：福岡市地球温暖化実行計画

今後の道路整備の基本的な考え方について

4：環境にやさしい道づくり

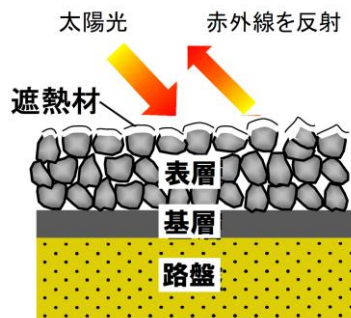


● 環境に配慮した道路

取り組み事例など

【参考】遮熱性舗装

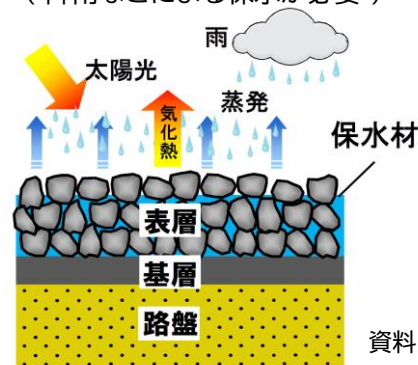
路面温度低減効果 約8～10℃



資料：国土交通省

【参考】保水性舗装

路面温度低減効果 約9～10℃
(降雨などによる保水が必要)



資料：国土交通省

街路樹の整備



街路樹の整備



今後の道路整備の基本的な考え方について

4：環境にやさしい道づくり



「道路整備の基本的な考え方」や「取り組み事例」などについて、
お気づきの点などございましたら、ご意見をお願いします。

目次

- 1) 第1回懇談会の振り返りと補足説明について
- 2) 今後の道路整備の基本的な考え方について
- 3) 今後のスケジュールについて**

今後のスケジュールについて

基本計画や都市交通基本計画の検討状況を踏まえるとともに、福岡市道路整備懇談会(計3回)で皆様の意見を伺いながら、令和7年度の策定を目指す。

次回開催は、2～3月頃を予定

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
プラン検討	原案の検討 (基本的な考え方や主要施策等の検討・整理) パブリックコメント		最終案作成 策定
福岡市道路整備懇談会		● 第1回 ● 第2回 ● 第3回	
議会	● 検討着手 (12月議会)	● 骨子案 (9月議会) ● 原案	● 最終案 ● 成案
【参考】市基本計画	素案の検討 (市民参加プロジェクト・9次計画総括) 総合計画審議会		● 議案提出
【参考】市都市交通基本計画	● 改定着手 (6月議会) ● 市民意見等の概要 (12月議会)	● 検討状況 (6月議会) ● 骨子案 (9月議会) ● 原案	改定